

令和6年10月1日

スクールソーシャルワーカーだより（10月・11月）



# つうしん にじいろ通信



子どもらしく毎日を過ごしていますか？

みなさんは、学校に行く、スポーツをする、本やマンガを読む、友達と遊ぶ、ゲームをする、音楽をきく、ただのんびりする等、好きなことをする時間が毎日ありますか？  
遊んだり、勉強したり、好きなことをして、子どもが子どもらしく過ごす時間は、子ども  
の心と体の成長のためにとっても大切です。

本当は大人がやるべき家事や家族の世話をしなければならないために、自分の時間を  
作ることができないヤングケアラーと言われる子どもたちもいます。そのような子ども  
たち、その家族は「家族のことだから、自分たちでやらないといけない」と考えてい  
るかもしれません。ですが、家事や家族の世話は家族だけが抱えなければならない問題  
ではなく、制度を利用することで、家族の負担を軽くすることができるようになります。  
みなさんの周りに「ヤングケアラーかも？」と思われる子がいる場合や「もしかして自分  
がヤングケアラー？」と思ったら、信頼できる大人に話をしてみましよう。直接は話  
しにくいと思ったら下記のSNS相談窓口もあります。

ヤングケアラーの方やその家族の方向けに、LINEを使った  
相談窓口を設けています。匿名・無料で相談できますので、  
一人で抱え込まずにまずは相談してください。

（福島県ホームページより）



（裏面につづく）

いっぽう、<sup>むり</sup>「無理のない<sup>はんい</sup>範囲<sup>てつだ</sup>でお手伝いする」という<sup>けいけん</sup>経験も、<sup>こ</sup>子どもたちの<sup>じしゆせい</sup>自主性や  
<sup>せきにんかん</sup>責任感をはぐくむために<sup>たいせつ</sup>大切だと言われています。<sup>いえ</sup>家の中の<sup>なか</sup>カーテンを<sup>し</sup>閉める、<sup>しょつき</sup>食器を  
<sup>あら</sup>洗う、<sup>ふ</sup>お風呂<sup>そうじ</sup>掃除をする、<sup>せんたくもの</sup>洗濯物を<sup>たたむ</sup>たたむ等、<sup>ねんれい</sup>年齢に<sup>あ</sup>合った<sup>むり</sup>無理のない<sup>てつだ</sup>お手伝いに取り  
<sup>く</sup>組んでみるのもいいですね。

☆<sup>もとみやし</sup>本宮市ホームページの<sup>らん</sup>ヤングケアラーについてのページもご覧ください。

<https://www.city.motomiya.lg.jp/soshiki/8/young-carer.html>

(<sup>か</sup>書いた人 <sup>ひと</sup>志摩 <sup>しま</sup>育子 <sup>いくこ</sup>)



～<sup>きがる</sup>お気軽<sup>とい</sup>にお問<sup>あ</sup>い合<sup>そうだん</sup>わせ・ご相<sup>そうだん</sup>談<sup>そうだん</sup>ください～

<sup>もとみやし</sup>本宮市<sup>きょういく</sup>教育<sup>いいんかい</sup>委員会 <sup>ようほ</sup>幼保<sup>がっこうか</sup>学校<sup>ほんちょう</sup>課 (本<sup>かい</sup>庁<sup>かい</sup>2階)

<sup>でんわ</sup>電話 : 0243-24-5445 (<sup>ないせん</sup>内線1246)

E-mail : [ssw@city.motomiya.lg.jp](mailto:ssw@city.motomiya.lg.jp)

スクールソーシャルワーカー (<sup>おおくほ</sup>大久保・<sup>しま</sup>志摩)

